



平成 28 年 5 月 6 日

各 位

会 社 名：株式会社ベネッセホールディングス
代表者名：代表取締役会長兼社長 原田 泳幸
(コード番号：9783 東証第一部)
問合せ先：代表取締役副社長 福原 賢一
(TEL：03-5320-3505)

通期連結業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 4 四半期決算（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）において、連結子会社で繰延税金資産の一部取り崩しを行う見込みとなりました。これを受けて、平成 27 年 5 月 1 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 459,200	百万円 13,500	百万円 11,600	百万円 3,800	円 銭 39.51
今回修正予想 (B)	444,200	10,900	8,700	△8,200	△85.25
増 減 額 (B-A)	△15,000	△2,600	△2,900	△12,000	
増 減 率 (%)	△3.3%	△19.3%	△25.0%	—	
(ご参考) 前期連結実績 (平成27年3月期)	463,264	29,227	26,838	△10,705	△111.30

2. 修正の理由

売上については概ね計画通り進捗したものの、進研ゼミ事業の販売費について、当初の計画を見直し前年並みの水準としたこと等により、営業利益、経常利益が予想数値を大きく下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純損益につきましては、経常利益が予想を下回る見込みであることに加え、3. に記載しましたとおり、連結子会社において繰延税金資産の一部取り崩しを行う見込みとなったことにより、8,200 百万円の損失となる見込みです。

3. 繰延税金資産の取り崩しについて

平成 28 年 4 月の進研ゼミ会員数が 243 万人と、前年同期に比して△28 万人・△10.5%の減少となったこと、及び当期並びに次期の業績見通し等を踏まえ繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、連結子会社である㈱ベネッセコーポレーションが貸借対照表上に計上していた繰延税金資産 9,570 百万円を取り崩し、法人税等調整額（税金費用）に計上する見込みになりました。

4. 配当について

期末配当予想につきましては、平成 27 年 5 月 1 日に公表致しました 1 株あたり 47.50 円から変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上